

# 第 172 回日本消化器内視鏡学会東北支部評議員会 議事録

2024 年 7 月 6 日 (土) 13:00~13:30

フォレスト仙台開催

## 挨拶

支部長 飯島 克則  
第 172 回例会会長 正宗 淳

## 報告事項

### 1) 事務局報告

- ・ 支部評議員転出：工藤 俊彦（北海道支部へ転出）、三浦 雅人（北海道支部へ転出）
- ・ 支部評議員定年：飯塚 政弘（秋田赤十字病院附属あきた健康管理センター）、中根 邦夫（市立秋田総合病院）、中山 裕一（中山胃腸科内科医院）、深瀬 和利（山形県立河北病院）、小林 剛（JCHO 仙台病院）、松永 厚生（松永厚生クリニック）、菅井 有（総合南東北病院）
- ・ 支部評議員辞退：小野寺 誠（福島県立医科大学地域救急医療支援講座）、杉山 幸一（杉山内科胃腸科医院）
- ・ 2023 年度東北支部収支計算（決算）報告 / 2024 年度収支予算報告
- ・ 2024 年 7 月を以って幹事任期満了：青森県 吉村 徹郎（青森市民病院消化器内科）、秋田県 松橋 保（秋田大学大学院医学系研究科消化器内科学・神経内科学講座）、山形県 阿部 靖彦（山形大学医学部附属病院光学医療診療部）、宮城県 正宗 淳（東北大学大学院医学系研究科消化器病態学分野）、福島県 河野 浩二（福島県立医科大学消化管外科学講座）
- ・ 学術奨励賞：猪股 優志（登米市立登米市民病院内科）、邑並 祐人（東北大学病院総合外科）、渡邊 早百合（福島県立医科大学消化器内科）
- ・ 雑誌掲載料補助金について

### 2) 女性内視鏡医キャリアサポート委員会（2024.3.4 Web 会議）

#### ① 助成拡大に関する検討

拡充できる助成制度について検討し、キャリア支援費の増額を提言することが報告された。東北支部ではハンズオンセミナーを企画し、学会事務局に予算編成いただくこととした。

#### ② 2023 年度の活動状況及び 2024 年度の活動予定について

東北大学にて作成しているシミュレーターを用い、ハンズオンセミナーの開催を予定しているが、そのハンズオンセミナーに先立ち、実際のメンター制度をどのように行っているのか、大阪医療センターの田中聡司先生を講師に呼び、講義してもらう予定であると報告した。

③ JDDW 演題登録時における性別の確認について

性別確認を行う目的を明確化し、確認を行う際に目的を付記することと、「回答しない」という項目を設定すれば問題はない、という見解となった。

④ その他

⇒キャリアサポート施設掲載依頼について

アンケートには回答したが、ホームページ掲載申請フォームを提出していない指導施設・指導連携施設 71 施設を対象にメール依頼を行った。13 施設から返信があり、2 施設が辞退、11 施設が掲載に至った。

⇒女性内視鏡医の会東北支部委員長について

支部長の在籍している県の役員が委員長に就任した方が事務局との連携がとりやすいため、今後支部長の任期終了と同じタイミングで委員長も新支部長の所属する県の役員と交代したいとの提案があり、幹事会にて承認された。

3) 支部長会議報告 (2024. 5. 29 第 107 回総会会場)

① 支部例会登録可能演者数について

2023年より、日本消化器病学会においては主題演題において登録可能な演者数が10名となっている。本部の学術集会として春秋ともにJDDWの方針(3名)に従おうこととなっているが、支部例会については5名としている。但し、消化器病学会と合同開催となっている支部もあり、2023年度12月の支部長会議においても登録可能演者数の増加を希望する声があったため、総務委員会、学術委員会の両委員会にて検討することとなったことを報告した。

② 代理発表による業績移譲について

2023年春期総会以降に開催された総会・支部例会より、「演者交代等による代理発表があった場合でも、その業績は抄録に記載されている通りの筆頭演者のものとする」、となった件について、その後、学術委員会にて詳細検討を行い、「ただし、筆頭演者が業績の権利を放棄する場合は、学会が定める書式を提出することによって、代理発表を行った共同演者に権利を移譲できるものとする。」(2023年度第3回理事会にて承認)ことが決定したことを報告した。

③ 支部の固定資産購入について

固定資産となる器具・備品等の購入については、本部で減価償却を行う必要があり、破棄するまでの間、所在・使用用途等、明確に管理する必要がある。そのため、以前から固定資産となる器具・備品等の購入(支部事務局、各支部例会・セミナー会長)は行わないよう周知しているが、昨年からのインボイス制度施行や電子帳簿保存法の法改訂により会計処理が複雑化しているため、改めて必要に迫られた場合を除いて極力控え、必ず事前に支部事務局を経て本部事務局に相談することを依頼した。

4) 本部評議員会報告 (2024. 5. 30 グランドプリンスホテル新高輪)

① 準会員の設置および定款細則の改定について

メディカルスタッフなど非医師の非会員が学術集会の発表のため入会を要した場合のために、

正会員より安価な会費の会員枠となる準会員を以下のとおり設置することを報告した。これに伴い、定款細則を改定した。また、日本消化器内視鏡技師の会の会員は入会せずとも学術集会での発表を可能とした。

【会費】 5,000 円

【設置時期】 2025 年度（2025 年 3 月 1 日）より設置

【準会員の権利】

- i) 本学会が主催する学術集会において研究の成果を発表すること
- ii) 本学会の機関紙を閲覧できること
- iii) 本学会の各種事業に関する案内を受けること

② 2026 年以降の専門医受験資格の主な変更点について

2026 年以降の専門医受験資格の変更点について下記のとおり報告した。

- 上部 1,000 件、下部 300 件が必須となる。  
(2025 年度まで⇒上部 (1 件/1 点)・下部 (1 件/5 点) 合計 1,000 点)
- 年間業績のカウント期間の区切り変更。(3 月～2 月⇒4 月～3 月)
- ※2026 年度申請時は「2021 年 4 月～2026 年 3 月」の業績が有効となる。
- 本学会の学術発表会(総会・支部例会)あるいは論文投稿が筆頭者として申請年度の直近 5 年以内で 1 回以上あること。
- 所属する支部セミナーへの出席が申請年度の直近 5 年以内で 1 回以上あること。

5) 理事会報告 (2024. 06. 26)

① 若手研究者表彰数について

2024 年度第 1 回定時理事会に提案した「表彰人数の上限を 14 名とする」を改め、各支部の会員数に応じた人数(現在各支部に割り振られている総会招待人数の 1.5 倍)を上限として、本部から奨励金を補助されることを報告した。東北支部は新たに上限が 9 名となり、奨励金 5 万円×表彰人数(実績)分が支援金として補助される。

② 支部会則の改定について

支部評議員会の出欠・委任状提出方法が電磁的方法での提出可となるよう会則を改定する旨報告した。

③ 日本消化器病学会との合同支部例会における領収書について

日本消化器病学会と合同開催となる支部例会においては、「(注) 会員でないと分かった場合はペナルティが科されます。」という文言の記載を認め、単独開催の支部例会または総会、学会セミナーについては、ネームカードにペナルティ文言を入れることまではせず、該当事案が発生した場合、都度委員会で対応が審議される旨報告した。

④ インパクトファクターについて

Digestive Endoscopy 誌の 2023 年インパクトファクター (IF) が 5.0 と発表され、数値は

昨年よりも下がったが、Gastroenterology & Hepatology分野における順位は143誌中25位、Surgery分野では290誌中15位へといずれも上昇し、DENの評価は着実に高まっていることが報告された。また、DEN Open 誌の2023年インパクトファクター（IF）が1.4となったことも報告された。（DEN Openは2023年6月にESCI（Emerging Sources Citation Index）への掲載が決定し、今回が初めてのインパクトファクター付与となる。）

⑤ SNSの活用開始について

2024年7月より、X（旧Twitter）での情報発信を開始した。

6) 専門医試験

2024年度 専門医試験

試験実施日 2024年7月21日（日）13:00～15:30

会場 全国に設置しているCBT試験センター

試験方式 CBT方式（面接、実技試験なし）

7) 2024年度専門医制度支部審査委員会（2024.7.12 Web会議）

【申請状況】

\*指導医 10名

\*指導施設（継続） 16施設／17施設 ※17施設中1施設が新規連携施設申請

\*指導施設（新規） 1施設

\*連携施設（継続） 7施設／8施設 ※8施設中1施設新規指導施設申請

\*連携施設（新規） 3施設

8) 本部学術集会

\*第108回日本消化器内視鏡学会総会（JDDW2024）

会長：矢作 直久（慶応義塾大学医学部 腫瘍センター）

会期：2024年10月31日（木）～11月3日（日）

会場：神戸コンベンションセンター、他

\*第109回日本消化器内視鏡学会総会

会長：山野 泰穂（札幌医科大学医学部 消化器内科学講座・消化器内視鏡センター）

会期：2025年5月9日（金）～11日（日）

会場：ロイトン札幌、札幌プリンスホテル、京王プラザホテル札幌

\*第1回JGES International

会長：井上 晴洋（昭和大学江東豊洲病院 消化器センター）

会期：2025年9月5日（金）～6日（土）

会場：日本都市センターホテル

\*第110回日本消化器内視鏡学会総会（JDDW2025）

会長：田中 聖人（京都第二赤十字病院）

会期：2025年10月30日（木）～11月2日（日）

会場：神戸コンベンションセンター、他

\* 第 111 回日本消化器内視鏡学会総会

会長：良沢 昭銘（埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科）

会期：2026 年 5 月 8 日（金）～10 日（日）

会場：パシフィコ横浜

\* 第 2 回 JGES International

会長：山本 博徳（自治医科大学 内科学講座）

会期：2026 年 9 月 11 日（金）～12 日（土）

会場：日本都市センターホテル

9) 学会セミナー・重点卒後教育セミナー

\* 第 53 回重点卒後教育セミナー（e-learning 配信）

会長：花田 敬士（JA 尾道総合病院 内視鏡センター）

開催期間：2023 年 5 月 8 日～配信中（2025 年 10 月頃配信終了予定）

\* 第 54 回重点卒後教育セミナー（e-learning 配信）

会長：藤谷 幹浩（旭川医科大学内科学講座 消化器・内視鏡学部門）

会期：2023 年 11 月 15 日（火）～配信中（2024 年 9 月頃配信終了予定）

\* 第 55 回学会セミナー（e-learning 配信）

会長：有馬 美和子（上尾中央総合病院 消化器内科）

会期：2024 年 5 月～配信中（2025 年 4 月頃配信終了予定）

\* 第 56 回学会セミナー（e-learning 配信）

会長：小林 広幸（福岡山王病院 消化器科）

会期：2024 年 11 月頃～配信予定

10) 第 172 回東北支部例会

会長：正宗 淳（東北大学大学院医学系研究科 消化器病態学分野）

合同シンポジウム 1：6 題、シンポジウム 2：8 題、特別シンポジウム：8 題、

プレナリーセッション：15 題、一般演題：42 題

11) 今後の支部例会、東北セミナーの予定

\* 第 36 回東北セミナー

会長：松田 暁子（山形大学医学部内科学第二講座）

会期：2024 年 11 月

オンデマンド配信

\* 第 173 回東北支部例会

会長：加藤 勝章（宮城県対がん協会がん検診センター）

会期：2025 年 2 月 7 日（金）

会場：仙台国際センター

\* 第 174 回東北支部例会

会長：吉村 徹郎（青森市民病院消化器内科）

会期：2025 年 7 月 5 日（土）

会場：弘前文化センター

\* 第 37 回東北セミナー

会長：佐藤 賢一（東北医科薬科大学医学部内科学第二）

会期：2025 年 11 月

オンデマンド配信

\* 第 175 回東北支部例会 ※消化器病学会と合同開催

会長：花畑 憲洋（青森県立中央病院消化器内科）

会期：2026 年 2 月 6 日（金）・7 日（土）

会場：フォレスト仙台

\* 第 176 回東北支部例会

会長：松下 弘雄（秋田赤十字病院消化器病センター）

会期：2026 年 7 月

会場：秋田県

\* 第 37 回東北セミナー

会長：岩手県

会期：2026 年 11 月

オンデマンド配信

\* 第 177 回東北支部例会

会長：松橋 保（秋田大学大学院医学系研究科消化器内科学・神経内科学講座）

会期：2027 年 2 月

会場：宮城県

## 協議事項

### 1) 新評議員の選出

	候補者氏名	現 職	推薦者	入会年
1	田井 真弓	福島労災病院	引地 拓人	1994 年 5 月
2	小岩井 明信	東北医科薬科大学 内科学第二 (消化器内科)	遠藤 克哉	2013 年 10 月
3	剛崎 有加	ときわ会常盤病院 消化器内科	引地 拓人	2009 年 1 月

4	大泉 智史	岩手医科大学内科学講座 消化器内科分野	松本 主之	2011年4月
5	綿引 優	福島県立医科大学付属病院 消化器内科	引地 拓人	2016年11月
6	半田 智之	栗原市立栗原中央病院	正宗 淳	2014年3月
7	菅原 佳恵	市立秋田総合病院 消化器内科	辻 剛俊	2014年5月
8	尾形 洋平	東北大学病院 消化器内科	正宗 淳	2016年3月
9	海野 純	石巻赤十字病院 消化器内科	正宗 淳	2008年12月
10	松田 暁子	山形大学医学部 内科学第二講座	阿部 靖彦	2004年5月
11	清水 孟	仙台市医療センター仙台オープン病院 消化管・肝胆膵内科	伊藤 啓	2016年6月
12	佐藤 諭	弘前大学大学院医学研究科 消化器血液免疫内科学講座	櫻庭 裕丈	2011年6月
13	高橋 壮	由利組合総合病院 消化器内科	飯島 克則	2014年10月
14	澤田 洋平	弘前大学医学部附属病院消化器内科・血液 内科・膠原病内科	櫻庭 裕丈	2014年4月
15	宮本 和明	仙台市医療センター仙台オープン病院	越田 真介	2012年7月
16	黒川 友博	福島県立医科大学エピゲノム分子医学研究講座 公益財団法人ときわ会常盤病院	二村 浩史	2007年5月
17	鍋島 立秀	山形市立病院済生館	正宗 淳	2014年5月
18	阿部 泰明	山形市立病院 済生館 消化器内科	小池 智幸	2013年4月

上記 18 名承認された。

プレナリー優秀演題表彰

特別シンポジウム優秀演題表彰

学術奨励賞表彰

例会長への感謝状授与